赤外線通信	. 14-2
赤外線通信について	14-2
赤外線通信を利用する	14-3
電話番号などを簡単に送受信する.	
Bluetooth®	
Bluetooth®について	14-6
Bluetooth <sup>®</sup> を利用する	14-7

パソコン接続	14-10
パソコンと接続して利用する	
応用操作	14-11
こんなときは	



外部機器接続



## 赤外線通信について

赤外線通信を利用すれば、赤外線通信 対応機器との間で、データを無線でや りとりすることができます。

## 送受信できるデータ

電話帳

受信メール

カレンダー

送信済みメール

ブックマーク

下書きメール

### メモ帳

- ◆その他保存されている写真や音楽なども送受信できます。
- ■コピー/転送不可ファイルは送受信できません。
- ●データの内容によっては、送受信できないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく登録できないことがあります。

詳しくは、章末の「こんなときは」を 参照してください。

## 赤外線通信をご利用になる前に

## 赤外線通信利用時のご注意

受信側、送信側の機器を近づけ、双方 の赤外線ポートがまっすぐに向き合う ようにします。

●ソフトウェア更新中は接続要求を受け 付けられません。



- ●間に物を置かないでください。
- ●送受信が終わるまでは、赤外線ポート を向き合わせたまま動かさないでくだ さい。
- ●赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

●本機の赤外線通信は、IrMCバージョン 1.1に準拠しています。ただし、相手 機器がIrMCバージョン1.1に準拠して いても、機能によっては、正しく送受 信できないことがあります。

## データの送受信方法

1件データ<br/>送受信データを1件ずつ送受信します。括データ<br/>機能ごとのデータを一括で

送受信と受信します。

- ●データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- ●メモリカード内のデータは、1件データ 送受信だけ行えます。

### 認証コードについて

●一括データ送受信時に、正しい通信 相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側/受信側 で同じ数字(4ケタ)を入力します。 (特に決まった数字はなく、その通信 限りのものです。)



## 赤外線通信を利用する

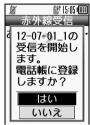
## データを受信する

- ○K → 「便利な機能」 → ○K→ 「データのやりとりをする」→ ○K
- 「赤外線で通信する」 ○K
- 「赤外線On/Off」 ◆ OK ◆ 「On(3分)」 ◆ OK

マーク表示

- ●データ受信の待機状態になります。
- ●このあと3分以内に送信側から データを送信してください。
- ●待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。

✓ 送信側から接続要求



接続要求画面

- 🕞 受信方法ごとの操作

受信方法ごとの操作

- 1 件データ受信 「はい」 **→** OK
  - ●保存先選択画面が表示されたとき は、保存先を選び回りを押します。
- ■一括データ受信(追加登録) 「はい」◆○K→認証コード入力
  - ▶○₭▶「追加登録」▶○₭
- ■一括データ受信(すべて削除して登録) 「はい」 ◆ ○ K ◆ 認証コード入力
  - **▶**○K **→** 「全削除して登録 | **→**○K
  - **→** [はい] **→** ○K
  - ●電話帳のときは、自分の電話番号として登録している情報(電話番号以外)もト書きされます。



- 電話帳を見る」 ○ K
- Fi 送信」 → OK
- 「赤外線で送る」 → ○K⇒送信開始
  - ●送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

電話帳以外のデータを送信するとき 各機能のデーター覧画面でデータ選 択◆毎番●◆③以降

- 一括で送信する
- ○K → 「便利な機能」 → ○K→ 「データのやりとりをする」→ ○K
- 「赤外線で通信する」 ○K
- 「一括データ送信」 OK
- 【 「はい」 ◆ K◆ 操作用賠証番号入力◆ K
- 送信項目選択◆○K (□/√) ◆送信項目指定完了◆ (☑/√)
- ② 認証コード入力→○κ → 送信開始→○κ

### 電話帳を一括送信するとき

●③で送信開始前に、画像データ転送の 確認画面が表示されます。このとき は、「はい」または「いいえ」を選 び、◎⑤を押します。

1/

## 電話番号などを簡単に送受信する

赤外線通信を利用して、名前や電話番号、メールアドレスなどを簡単にやりとりできます。

●あらかじめ「赤外線通信利用時のご注意」(℃をP.14-2) をお読みになったうえで、ご利用ください。

## 電話番号などを受信する

(郵) 「番号を交換する」(→) (○K)



☆相手の番号を 受ける

雷話番号交換画面

- 「相手の番号を受ける」 ●○K

植田ミキオを [本体] 電話帳に 登録しました

●受信データは、電話帳に登録されます。

## 電話番号などを送信する

電話番号交換画面で「自分の番号を送る」 ● ○ ド● 送信開始

送信項目を変更するとき

【電話番号交換画面】「相手に送る内容を選択する」 ◆ ○ K → 送信項目選択 ◆ ○ K ( □ / V ) ◆ 送信項目指定 完了 ◆ ▼ 2

自分の電話番号などを確認するとき 【電話番号交換画面】「自分の電話番号とアドレスを確認」 ◆ ○ K



## Bluetooth®について

Bluetooth®対応の腕時計やハンズフ リー機器などと接続したり、Bluetooth® 機器との間で、データの送受信ができ ます。

- ●送受信できるデータは、赤外線通信と 同様です。
- ●同時に最大2つの機器と接続できます。 (機器の種類によっては、同時に接続で きないこともあります。)
- ◆本機は、すべてのBluetooth<sup>®</sup>機器と のワイヤレス接続を保証するものでは ありません。
- ■相手側の機器はBluetooth SIGの定め るBluetooth®標準規格に適合し、認 証を取得している必要があります。
- ■相手側の機器がBluetooth®標準規格 に適合していても、データを正しく 送受信できないことがあります。
- ■ワイヤレス通話やハンズフリー通話 のとき、状況によっては雑音が入る ことがあります。
- ●著作権保護規格「SCMS-T」非対応の Bluetooth®機器では、テレビの音声 を聴けません。

## Bluetooth®をご利用になる前に

## Bluetooth®利用時のご注意

お使いのBluetooth®機器の通信距離 をご確認のうえ、適切な距離でご利用 ください。

●本機どうしでの通信距離は、最大 10m です。(ただし状況によって通信速度/ 诵信距離は異なります。)

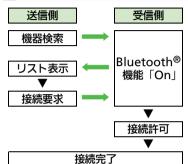
## ハンズフリー機器利用時のご注意

音声诵話中はハンズフリー機器側で、 操作してください。

## Bluetooth®対応腕時計について

- ●本機が対応しているBluetooth®対 応腕時計の機能は、次のとおりです。
- ■時刻合わせ ■アラーム通知
- ■メール通知 ■リモートシャッター
- ■マナーモード設定
- ■クイックサイレント(消音)
- ■発信者名通知 ■応答保留
- ■オペレータ名表示
- 利用できる機能や操作の詳細につい ては、Bluetooth®対応腕時計の取扱 説明書を参照してください。

## Bluetooth®接続の流れ



## 認証コードについて

- ●相手機器がBluetooth®標準規格Ver. 2.1に対応していないときは、認証 コードが必要です。認証コードは、 Bluetooth®専用のコードで、機器登 録時に送信側/受信側とも同じ4~ 16ケタの数字を入力する必要があり ます。
  - ■相手がハンズフリー機器などのとき は、ハンズフリー機器で決められて いる認証コードを入力します。



**∮** ● Bluetooth®: P.14-11

## Bluetooth®を利用可能にする

- ○K → 「便利な機能」 → ○K
  - → 「データのやりとりをする」
  - **→**OK



Bluetooth画面

- ← FBluetooth On/Off」
  - **▶**OK
- ☐ 「On」 → ○K

**『【il ⑧**』5:55 個 Bluetovth マーク表示

- ●Bluetooth®が利用可能になります。
- ●待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。(登録したハンズフリー機器などは、待受画面以外でも接続できます。)

Bluetooth®の利用を終了するとき
②のあと「Off」 ◆ OK

## Bluetooth®機器と接続する

- 機器を検索して登録する
- ●あらかじめ登録する機器のBluetooth® を利用可能にしておいてください。
- Bluetooth画面で 「接続するデバイスを登録する」

**▶**OK



◆次回から確認画面を表示しないと きは、このあと無事を押し、②へ 進みます。

## OK)

- ◆検索が始まり、Bluetooth<sup>®</sup>対応 機器のリストが表示されます。
- ◆検索を中止するときは、▼を押します。

機器選択●○K

確認画面が表示されたときは、「はい」を選び、「Subarture」を選び、「Subarture」ときない。

- - ●相手機器がキーボードのときは、 画面の指示に従って操作してくだ さい。

相手機器がBluetooth<sup>®</sup>標準規格Ver. 2.1に対応していないとき

- ②で送信側/受信側で同じ認証コードを入力◆○K→登録完了
- ■受信側は送信側が入力したあと30秒 以内に、同じ認証コードを入力して ください。
- ■登録した機器は、次回接続時から認 証コードの入力が不要になります。

14



## 登録済みのハンズフリー機器などと接続する

■ Bluetooth画面で 「登録済のデバイスと接続する」

**▶**OK



**● 機器選択 ●** ○K

他の機器と接続しているときは、切断の確認画面が表示されることがあります。このときは、「はい」を選び、(OK)を押します。

接続され「✓」(優先的に接続する機器に設定された状態)が表示されます。

## プリンタと接続して写真を印刷する

本機とBluetooth<sup>®</sup>対応のプリンタを接続して写真(静止画)を印刷することができます。

- ●あらかじめプリンタをBluetooth<sup>®</sup>受信できる状態にしておいてください。
- ●静止画によっては、プリンタへ送信できないことがあります。
- ○K → 「写真や音楽」 → ○K



- 日刷する静止画を選択◆ (辞書)・ 「印刷 」 ◆ (○ K)
- 「Bluetoothを利用」 → K→ 利用するプリンタ選択 → K
- Fidul →ok
  - ●プリントを中止するときは、 (Y) を押します。
  - ●認証コードの入力を要求されたときは、画面の指示に従って操作してください。

## 接続要求を受けて接続する

未登録のハンズフリー機器などとの接続方法を例に説明します。

■ 送信側から接続要求



接続要求画面

\[
 \int \text{it \lambda}
 \]
 \[
 \int \text{it \lambda}
 \]



- R [はい] →OK
  - 相手機器がキーボードのときは、 画面の指示に従って操作してくだ さい。

相手機器がBluetooth<sup>®</sup>標準規格Ver. 2.1に対応していないとき

- ⑥で送信側と同じ認証コードを入力
- **▶**OK
- ■受信側は送信側が入力したあと30秒 以内に、同じ認証コードを入力して ください。

### データを送受信する

登録済み機器との通信を例に説明します。

- ●送受信できるデータは、赤外線通信と 同様です。
- ●認証コードが要求されたときは、認証 コードを入力してください。

## データを受信する

■ 送信側から接続要求



接続要求画面

## 🕟 受信方法ごとの操作

●受信を中止するときは、▼を押します。

### ■受信方法ごとの操作

- 1 件データ受信
  - 「はい」→OK→「はい」→OK
  - ●保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び(OK)を押します。
- ●一括データ受信(追加で登録) 「はい」 ◆ ○ K ◆ 「追加登録」 ◆ ○ K
- ●一括データ受信(すべて削除して登録)「はい」 ◆○κ ◆ 「全削除して登録」録」 ◆○κ ◆ 「はい」 ◆○κ
  - ●電話帳のときは、自分の電話番号として登録している情報(電話番号以外)も上書きされます。

## データを送信する

## ■データを1件ずつ送信する

電話帳を例に説明します。

- 🚹 ➡ 「電話帳を見る」 ➡ ⊙₭
- 「Bluetoothで送る」
   ・
   回り
- 機器選択 → ○K → 送信開始
  - ●送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

### ■データを一括で送信する

- Bluetooth画面で
   「一括データ送信! ◆ ド
- ② 機器選択◆OK→「はい」 ◆OK
- **操作用暗証番号入力 → ○** ○ ○
- - **→送信開始** ◆ OK

### 電話帳を一括送信するとき

●②で送信開始前に、画像データ転送の 確認画面が表示されます。このとき は、「はい」または「いいえ」を選 び、○Eを押します。



## パソコンと接続して利用する

## 本機内のメモリカードを操作する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカード内のデータを操作します。

- ●USBケーブルはオプション品です。
- USBケーブルで 本機をパソコンと接続



- **○** 「カードリーダモード」 ◆ K
  - ●パソコンからメモリカード内の データが操作できるようになり ます。
- (マ) → 「はい」 → OK
  - ➡接続終了
  - ●このあと、USBケーブルを抜きます。

### ●の画面が表示されないとき

- 次の操作を行います。
  - OK→「便利な機能」◆OK→「データのやりとりをする」◆OK→「USBケーブルでパソコンと接続する」◆
    OK→「パソコンからメモリカードを操作する」◆OK◆メモリカード内のデータを操作◆⑤
  - ■パソコンでの操作が必要なこともあります。パソコンの指示に従って操作してください。

## ユーティリティーソフトウェアを利用する

パソコンと接続して利用するときに便利なユーティリティーソフトウェアを、下記URLからダウンロードできます。(USBドライバ含む)

●ユーティリティーソフトウェア http://k-tai.sharp.co.jp/support/

## モバイルデータ通信のパケット通信料 についてのご注意

●本機とパソコン、PDAをUSBケーブルで接続して、インターネットを利用するときは、短時間で大量のパケット通信が行われることが多く、通信料が高額になる可能性があります。



# Bluetooth®

■Bluetooth <sup>®</sup> 全般		
本機を非公開にし て検索されないよ うにしたい	「使利な機能」。 ○ 「データのやりとりをする」 ○ ○ 「Bluetoothを利用する」 ○ ○ 「このケータイの情報を設定する」 ● ○ ○ 「デバイスの公開」 ● ○ ○ 「Off」 ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
未使用時に自動で Bluetooth <sup>®</sup> 機能 をOffにしたい	○ド 「便利な機能」 ○ド 「データのやりとりをする」 ○ド 「Bluetoothを利用する」 ○ド 「このケータイの情報を設定する」 ○ド 「タイムアウト時間」 ○ド 時間選択 ○ド	
ワイヤレス出力対 応機器で音声や音 楽を聴きたい	「・ 「便利な機能」 ○ ドータのやりとりをする」 ○ ド 「Bluetoothを利用する」 ○ ド 「このケータイの情報を設定する」 ○ ド 「音の出力先選択」 ○ ド 「Bluetooth」 ○ ド 「Bluetooth」 ○ ド 「 Bluetooth」 ○ ド ○ 「 Bluetooth」 ○ ド ○ 「 Bluetooth」 に切り替わります。	
相手機器に表示される本機の名称を 変更したい	<ul><li>○ド 「便利な機能」 ○ド 「データのやりとりをする」 ○ド 「Bluetoothを利用する」 ○ド 「このケータイの情報を設定する」 ○ド 「デバイス名称」 ○ド 機器名入力 ○ド</li></ul>	

常にハンズフリー 機器で通話したい	「     「     「     に     「     に    に   に    に    に    に    に    に    に    に    に    に    に    に    に   に    に    に    に    に    に    に   に    に
待受画面などでの Bluetooth <sup>®</sup> 対応 S!アプリの接続要 求を無視したい	<ul> <li>○ 「便利な機能」</li> <li>○ 「データのやりとりをする」</li> <li>○ ○ 「Bluetoothを利用する」</li> <li>○ ○ 「このケータイの情報を設定する」</li> <li>○ ○ 「S!アブリ通信設定」</li> <li>○ 「Off」</li> </ul>
接続中に他の機器からの接続要求を受けたい	<ul><li>○K 「便利な機能」 ○K 「データのやりとりをする」 ○K 「Bluetoothを利用する」 ○K 「このケータイの情報を設定する」 ○C 「複数接続待受け」</li><li>○K 「On」 ○C</li></ul>
本機の詳細情報を確認したい	「除利な機能」     「     「     「     「     「     「     」     )     「     )     「     )     )     「     )     )     「     )     )     「     )      )



## ■Bluetooth<sup>®</sup>対応腕時計

Bluetooth®対応 腕時計の時刻を本 機に合わせたい  「使利な機能」。  「データのや りとりをする」。  「Bluetoothを利 用する」。  「Bluetoothが応腕時計 連携設定」。  「Bluetoothが応腕時計 連携設定」。  「はい」。  「はい」。 「はいい」。 「はいいい。 「はいいい。 「はいいいい。 「はいいいいい。 「はいいい。 「はいいい。 「はいいい。 「はいいい。 「はいいいい。 「はいいい。 「はいいい。 「はいい
腕時計で通知する りとりをする」 ◆ ○ K → 「Bluetoothを利
ALERY O.CO. Had all Indepolity in which it
連携設定」→○к→「各種通知設定」→○к
●通知項目選択●○K●「許可」/「禁止」
⇒(OK)
●あらかじめBluetooth®対応腕時計を登録し
ておいてください。
233 2 (/223 3
Bluetooth®対応 ○K > 「便利な機能」 ● ○K → 「データのや
腕時計でリモート りとりをする」 ▶○K ▶ 「Bluetoothを利
撮影しない    用する↓ ▶○⋉ ▶ 「Bluetooth対応腕時計
連携設定」→○ベ→「リモートシャッター
設定   ▶ OK ▶ 「Off   ▶ OK
●Bluetooth®対応腕時計を登録しているとき
に設定できます。

### ■登録済み機器

■登録済み機器	
登録済み機器を編集したい	<ul> <li>【</li></ul>
	デバイス名を変更する 「デバイス名称変更」 <b>▶</b> ○K <b>&gt;</b> 機器名入力 ▶ ○K
	登録済み機器を削除する 「削除」 ▶ ○以 ▶ 「はい」 ▶ ○以 ●接続中の機器を削除するときは、このあと 「はい」を選び○以を押します。
接続中のハンズフ リー機器などとの 接続を切断したい	○K 「便利な機能」 ○K 「データのや りとりをする」 ○K 「Bluetoothを利 用する」 ○K 「登録済のデバイスと接 続する」 ○K 接続中の機器選択 ○K
ハンズフリー/オーディオ両方対応の 機器を個別に接続 したい	©ド 「便利な機能」 ©ド 「データのやりとりをする」 ©ド 「Bluetoothを利用する」 ©ド 「登録済のデバイスと接続する」 ©ド 機器選択 ●● 「接続サービスの選択」 ◎ド 「ハンズフリー

機能」/「オーディオ機能」▶○₭



優先的に接続する「共通操作」○⋉▶「便利な機能」▶○⋉▶

「データのやりとりをする」 **→** OK **→** 

「Bluetoothを利用する」▶○⋉▶「登録 済のデバイスと接続する↓▶○⋉▶機器選 択▶舞⇒「優先接続設定On」▶○⋉▶下

記の操作

着信時優先的に接続する

「ハンズフリー機能On」▶○K

「ハンズフリー機能On」にすると、切断状態 での発信/着信時に、設定した機器が自動的 に接続されます。

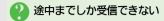
音楽再生時など優先的に接続する

「オーディオ機能On」▶○K

- ●「オーディオ機能On」にすると、音楽再生や テレビ起動時に設定した機器が優先的に接続 されます。
- ●テレビの設定で、オーディオの出力先を 「Bluetooth」に設定しているときに、利用 できます。



## データ送受信



- ●最大登録件数を超えている可能性があります。本機で登録できる件数までしか受信できません。
- 赤外線通信やBluetooth®を「On」に設 定しているのに接続要求を受けられない
  - ●待受画面が表示されていますか。 待受画面以外では受信できません。
  - ◆キー操作ロック中は受信できません。
  - ●ソフトウェア更新中は受信できません。

## ② 電話帳の設定が反映されない

- 1件データ送受信時、次の設定は 反映されません。受信後、設定し 直してください。
  - ■グループ/着信音/振動
- ●電話帳の「写真:」に設定している画像によっては、設定が反映されないことがあります。別途画像を設定し直してください。

## ૣ カレンダーの設定が反映されない

- 1件データ送受信時、次の設定は 反映されません。受信後、設定し 直してください。
  - ■アラーム音/ビデオ

## ② ブックマークが正しく登録されない

- ●ブックマークのサイズが大きいとき、データ形式によっては正しく 受信できないことがあります。
- 本機でメールが正しく登録されない
  - ◆本機で扱えないサイズのメールは 受信できません。
  - 1 件データ受信したメールは、「そ の他ファイル」に登録されます。
  - ●一括データ受信時、すべて削除して登録するとメール振り分け設定の内容は削除されます。

# ・ 相手機でメールが正しく登録され ない

- 続きのあるメールは通常のメール として送信されます。受信後、続き受信などの操作はできません。
- ●他の機種への一括データ送信時、 迷惑メールフォルダ内のメールが 通常の受信フォルダに登録される ことがあります。
- ●他の機種への一括データ送信時、 下書きの宛先が複数あるSMSが登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

## 赤外線通信

## 🔐 赤外線通信がうまくいかない

- ・赤外線ポートは汚れていませんか。汚れているときは、柔らかい布でふき取ってください。
- ◆次のような場所では、正しく通信できないことがあります。
  - ■直射日光が当たる場所/蛍光灯 の真下/赤外線装置の近く

